成果の説明書

(氏名)　福間　聡	(学部)　地域政策学部

1　重要事項

A.　国内研究発表

「どちらに寄付を行うべきか：非理想的状況における特定された少数者と統計的な多数者の問題」, 第１７１回関西公共政策研究会, Zoom による開催, 2024 年 7 月 6 日

「恨み、嫉み、憤慨――非理想的契約主義の観点から」, 第７５回日本倫理学会大会, 共通課題「うらみ」, 京都大学吉田キャンパス, 2024 年 9 月 29 日

2　その他の事項

3　次年度以降の計画・抱負

「非理想的状況における特定された少数者と統計的な多数者の問題――契約主義の視点から」という課題が科学研究費（基盤研究（C））に採択されており、引き続き来年度も「非理想的な倫理理論とは何か」というテーマを軸に、研究・教育活動に邁進したい。